

# 衆議院議員 もとむら 賢太郎

## 【プロフィール】

昭和45年(1970年)4月生まれ。相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業(株)を経て、藤井裕久衆議院議員秘書。平成15年神奈川県議選に選挙区最年少で初当選、平成19年にトップの得票で再選。

平成21年衆議院議員初当選。平成24年総選挙で惜敗。平成26年12月衆議院議員再選。民進党国対副委員長、党神奈川県連代表、衆議院文部科学委員会理事、国土交通委員会理事、議院運営委員会理事などを歴任。

平成29年10月3期目当選。希望の党副幹事長、党国民運動委員長、党国会対策役員を務める。

平成30年5月、国民民主党の結成に伴い、無所属議員となる。現在、衆議院国土交通委員、災害対策特別委員として活動。

## 無所属で いちからのスタート

特集：ブロック塀の緊急点検  
7月22日まで国会延長

6月18日、大阪府北部を震源とする地震が発生しました。さらに、7月に入り、西日本豪雨も発生しております。災害でお亡くなりになられた方々やそのご家族ご関係者には心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

今回の地震では、大変残念なことにブロック塀の下敷きとなって幼い命が失われてしまいました。これを受けて文部科学省では、全国で学校および通学路のブロック塀の緊急点検を要請。全国の自治体では、緊急点検、撤去修繕などが進められています。

相模原市内では、光が丘、並木、上溝南、大沼の4小学校で建築基準法違反が疑われるブロック塀が見つかり、解体へ。また、通学路で19か所が建築基準法違反の疑い。通学路の461か所が1m超のブロック塀で、ひび割れや破損、傾斜が認められた。

1978年の宮城県沖地震でも、ブロック塀の損壊で多くの死傷者が出ていました。東北工業大の最知教授は、ブロック塀の危険性をしっかりと認識し、低層化する等対策が必要だと警鐘を鳴らし続けています。

今回、緊急点検が行われたわけですが、撤去・修繕などを実施しなければ意味がありません。7月5日、衆議院災害対策特別委員会で、もとむら賢太郎は「小中学校には撤去修繕のための補助金が(私立であっても)用意されているが、高校や大学には補助がない」と指摘。30年以内に南海トラフや首都直下といった地震が70%の確率で発生すると言われる中、早急に対策するためにも、補助を検討すべきだと政府に求めました。政府からは、緊急点検の結果を受けて検討すると答弁がありました。

なお、神奈川県内の高校では、8校24か所で違反の疑いがあり、対応が必要となっています。



写真は、危険が指摘された上溝南小学校のブロック塀

## 通常国会、7月22日まで延長。論点が盛りだくさん。

6月20日までと予定されていた通常国会の会期は、大幅に延長され、7月22日まで開催されることになりました。参議院の日程が立て込んでおり、働き方関連法案、受動喫煙防止法案、カジノ法案など政府が成立を急ぐ法案が会期までに成立するめどが立っていないことが理由ですが、その責任は主として政府与党にあります。そもそも、森友問題や加計問題で納得のいく説明ができていないから、いたずらに時間がかかったのです。

また、カジノ法案などはもっと時間をかけるべきであり、急いで成立させる性質のものではありませんから、次の国会でじっくり審議をしてもよいはずです。

そもそも、腰を落着けた審議や緊急時への対応などを考えると、もとむら賢太郎は国会を通期で開催すべきだと思っています。そのために、国会開催経費の見直しも合わせて行うべきです。

### ◆延長国会、こんな論点も

#### ・参議院選挙制度改革

来年夏に参議院選挙が予定されていますが、このままでは1票の較差の問題が放置されたままになってしまいます。自民党案では、なんと議席が6増。党利党略としかいえない内容になっており、野党や公明党から対案が出されています。

#### ・水道法改正

生きていくのに欠かせない「水」。水道管の老朽化など様々な課題に大して、計画的な維持更新を義務づけるなど安定的な水道を作るための法律…だったはずが、急に運営権を民間委託できる内容が盛り込まれました。諸外国を見れば、民営化によって生活に影響が生じたため、水道を「再公営化」するのが世界の流れ。委託先に外資規制もない法案で、大変短い審議時間となっていることも懸念されます。

延長国会では、大阪北部地震について質問に立ちました。

政府に書面で質問する質問主意書も活用して、残る会期もしっかり働きます！



## 地元・相模原のために

委員会で取り上げた課題の一部をご紹介します。

### 相模原に道の駅を！

道の駅は全国で1,145駅。ですが、県内には3駅しかありません。そこで、相模原の魅力を発信するためにも道の駅を作ってはどうかという想いから、国交省に道の駅について質問しました。



写真は千葉県にある道の駅保田小学校。



写真は大雪の日の相模原市役所。(Googleより)

### 国道20号の大雪対策

2014年2月に発生した大雪で、国道20号の除雪した雪捨て場が問題になりました。地元の後藤代議士や長友県議の働きで、相模湖に捨てられるようになったことを確認しました。

もとむら賢太郎 (@motomura\_k)



地元の声、地元の課題を国会で取り上げています。暮らしの中で気づいたことがあれば、もとむら賢太郎事務所までご連絡ください。公式LINEでもご意見を受け付けています。右のQRコードをLINEで読みこみ、友達に追加してください。

## 第3回 民権かながわ「私が“つくる”憲法9条」

日時：8月19日(日)16時～

※受付開始：15時30分～

会場：TKP スター貸会議室 川崎駅前  
カンファレンスルーム 4A

神奈川県川崎市川崎区駅前本町5-2 大星川崎ビル 4F

※京急川崎駅 中央口 徒歩3分、JR川崎駅 中央東口徒歩3分

会費：無料(会員)、500円(非会員)

定員 80名  
(先着順)



今、「憲法」が注目され、様々な議論が巻き起こっています。特に注目される憲法9条について、参加者全員で考え、「理想の憲法9条」を作ってみませんか？ファシリテーターは民権かながわ幹事の堀潤(8bitNews,元NHKアナウンサー)が務めます！

参加希望の方は、右のQRコードからお申込みいただくか、①氏名 ②住所 ③連絡先(電話番号、メールアドレス)をFAX.03-3508-3606 または minken.kanagawa@gmail.com までお知らせください。

